

2024年5月20日

株式会社ヘッドウォータース  
(コード番号：4011 東証グロース)

人的資本戦略を加速するため、DX・AI人材のスキル可視化サービス「SkillDB」  
を導入しました

株式会社ヘッドウォータース（本社：東京都新宿区、代表取締役：篠田 庸介、以下「ヘッドウォーターズ」）と株式会社ヘッドウォータースプロフェSSIONALZ（本社：東京都新宿区、代表取締役：近藤 慎哉、以下「ヘッドウォータースプロフェSSIONALZ」）は、人材育成・人材活用を強化するために株式会社テックピット（本社：東京都千代田区、代表取締役：山田 晃平、以下「テックピット」）が提供するDX・AI人材のスキル可視化サービス「SkillDB」（※1）を導入しました。



#### ■ 導入目的

ヘッドウォータースグループでは、採用人材の戦力化と先端技術の習得へ向けたリスキリングなど人材開発に注力しており、社内エンジニアに対してOJTやOFFJTの研修に加えて、SDS（Self Development Systems）と呼ばれる自己啓発支援を行うことでDX・AIエンジニアの育成に取り組んでいます。

今回、ヘッドウォータースとヘッドウォータースプロフェSSIONALZは、エンジニアの自律的な自己研鑽やキャリア形成を支援し、スキル評価に基づくプロジェクトへの最適な人員配置を目的に「SkillDB」を導入しました。

**▶ 人材育成** Headwaters

社外研修、社内研修を織り交ぜた教育を行うことで、  
新技術へのリスクリングを後押し

各技術分野で独自カリキュラムとスキルの可視化を行い、  
現在のスキルレベルと目標設定を明確に

▲ 「事業計画及び成長可能性に関する事項」 人材育成

■ 活用方法

- ① 「SkillDB」 上に「Azure Open AI」 や「Python エンジニア」 など DX・AI エンジニア育成のスキルロードマップを構築し、エンジニアのスキルポートフォリオの可視化とレベルに応じた学習環境を提供します。
- ② エンジニアがスキルレベルを数値的に把握することで、目標スキルセット達成へ向けたカリキュラムを自主的に受講。また、AI が効率的な学習方法をレコメンドします。
- ③ 可視化されたデータを元にエンジニアの実力や特性に合った開発プロジェクトへの人員配置を行うことで、生産性向上を目指します。
- ④ 採用時に応募者のスキルレベル評価へ活用することで、エンジニア採用業務の効率化を目指します。

■ 今後について

今後、ヘッドウォータースグループは、エンジニアの成長支援に向けて「SkillDB」の活用をより推進することで、人的資本戦略をさらに加速して参ります。

なお、本件による当社の当期業績に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上

※1 Skill DB について

<https://lp.skilldb.jp/>

#### ■商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

#### ■会社情報

会社名：株式会社テックピット

所在地：〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-5-3 Nagatacho GRiD

代表者：代表者 山田 晃平

設立：2018年7月

URL：<https://www.techpit.jp>

会社名：株式会社ヘッドウォータース

所在地：〒163-1304 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー 4階

代表者：代表取締役 篠田 庸介

設立：2005年11月

URL：<https://www.headwaters.co.jp>

会社名：株式会社ヘッドウォータースプロフェッショナルズ

所在地：〒163-1304 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー 4階

代表者：代表取締役 近藤 慎哉

設立：2022年2月

URL：<https://pro.headaters.co.jp>

#### ■本件のお問い合わせ先

株式会社ヘッドウォータース

メール：[info@ml.headwaters.co.jp](mailto:info@ml.headwaters.co.jp)